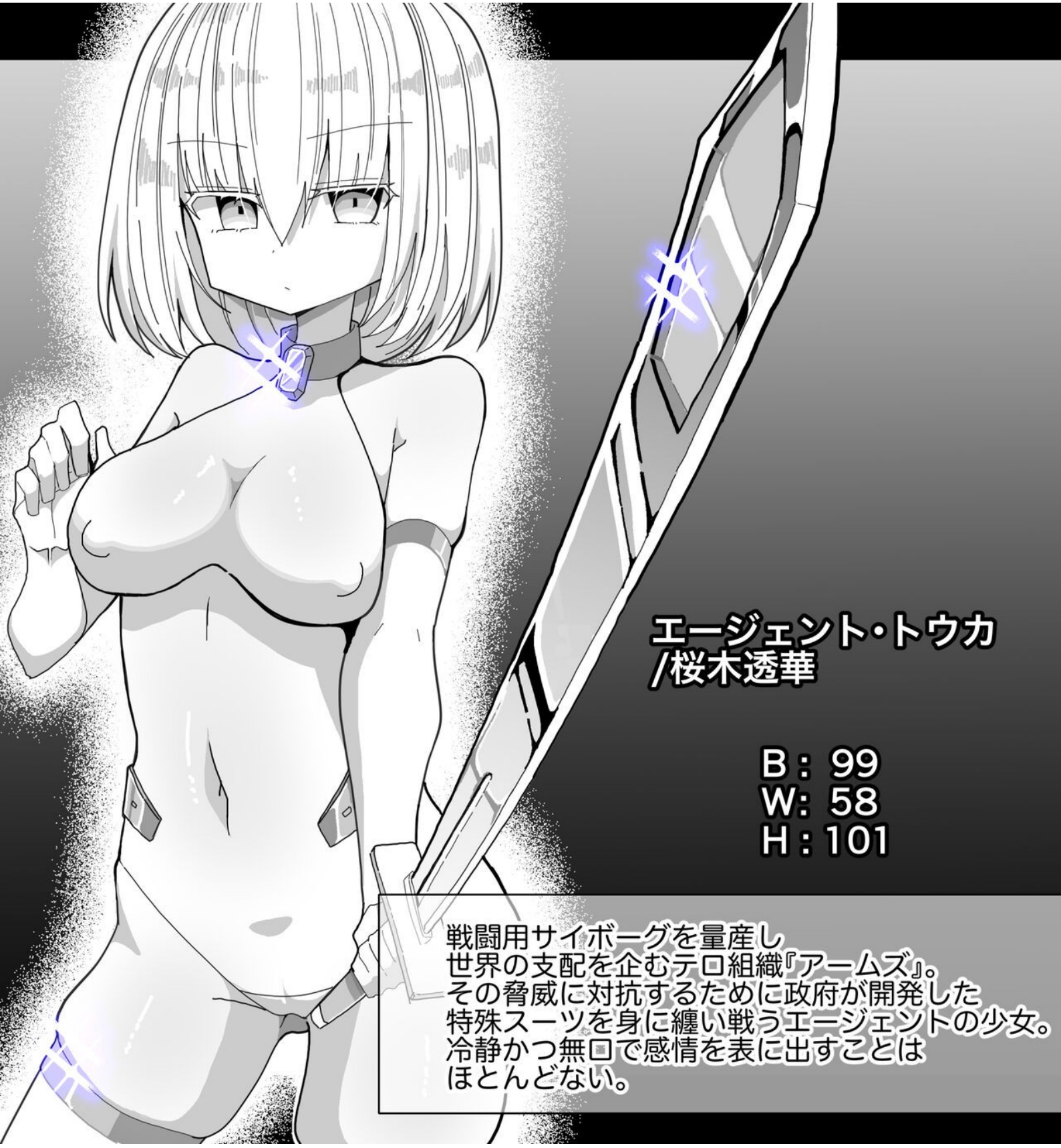
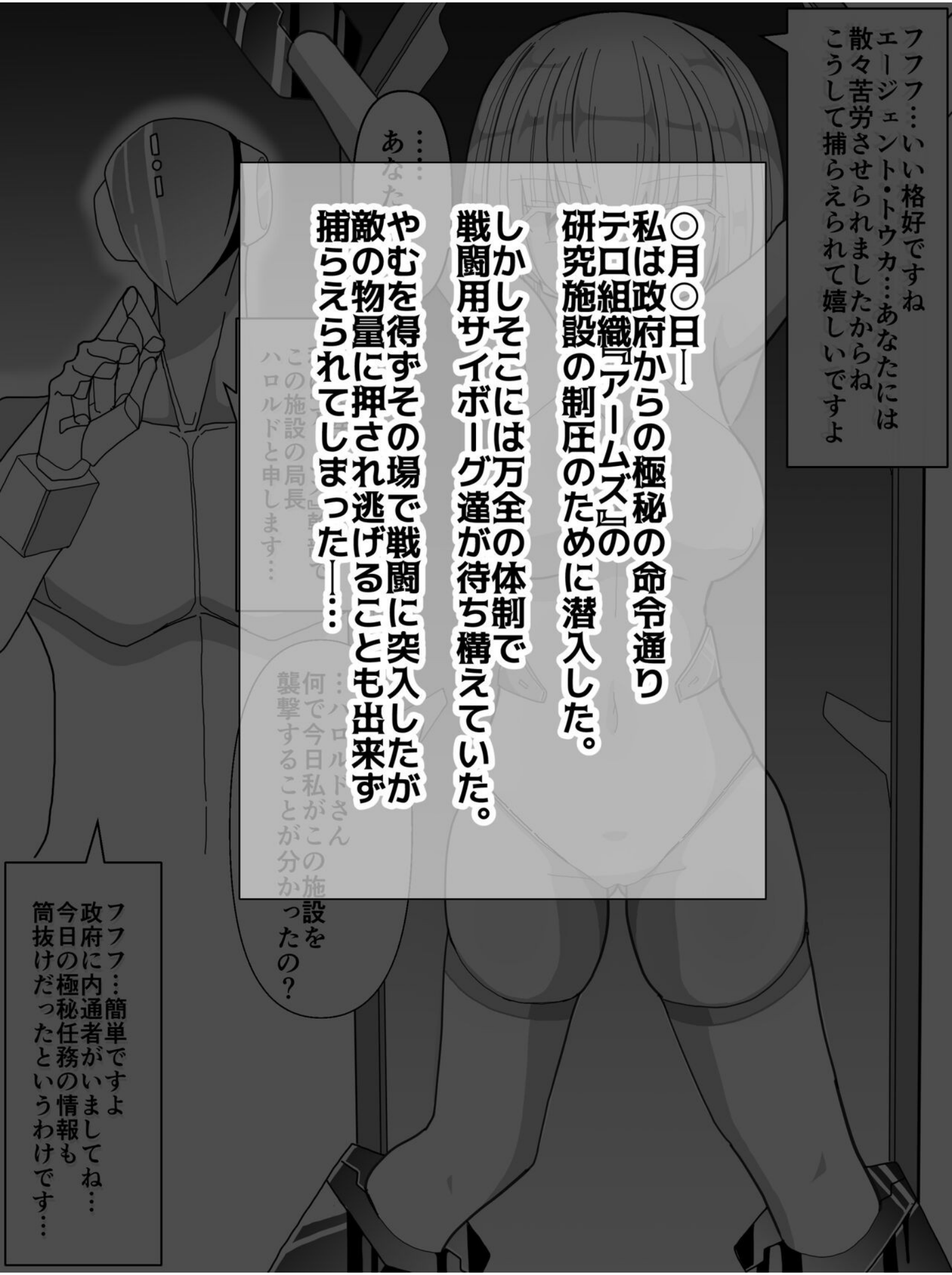
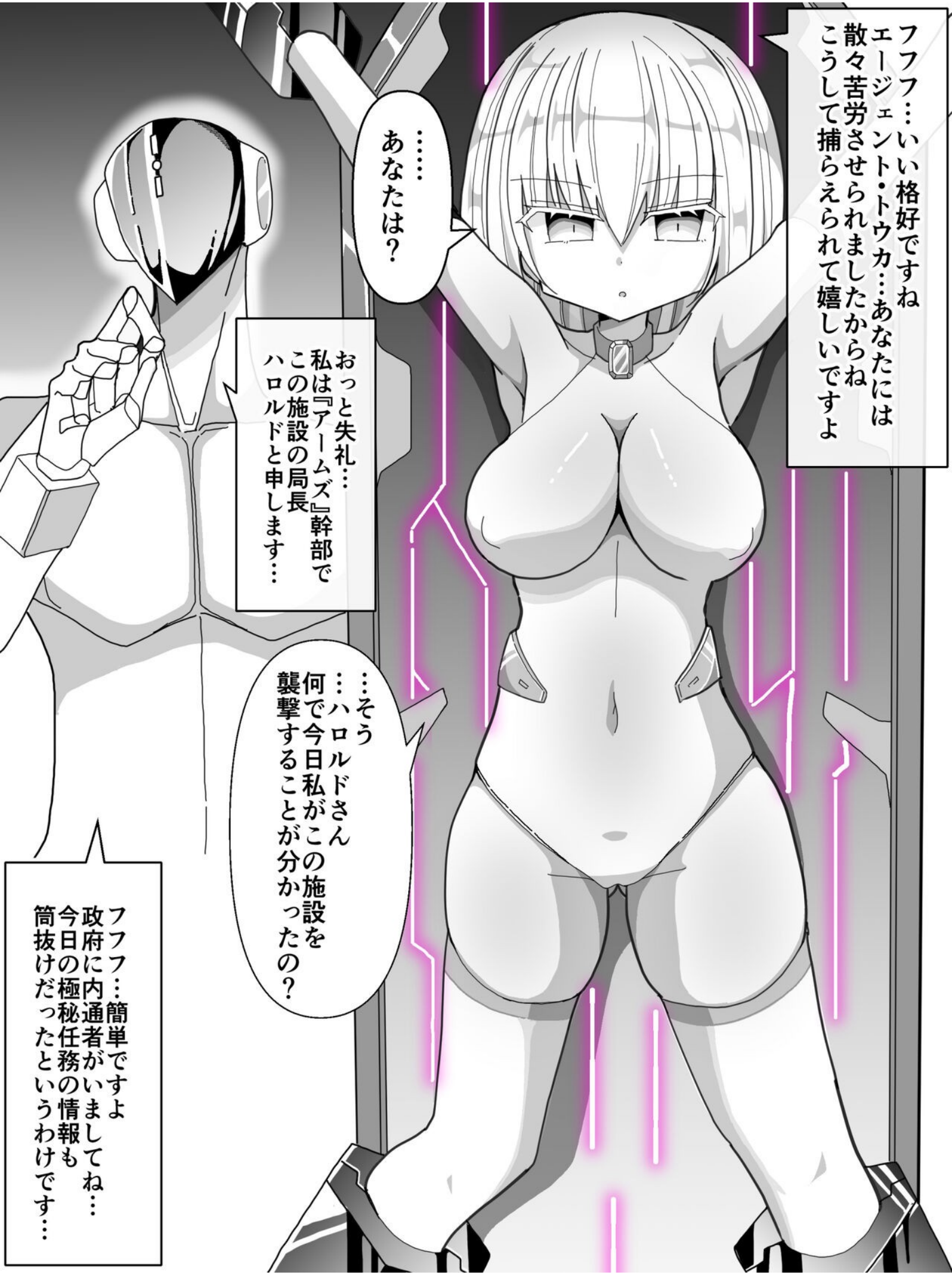
エージェント・トウカ
―洗脳に堕ちる女戦士―


エージェント・トウカ
/桜木透華
B：99
W：58
H：101
戦闘用サイボーグを量産し
世界の支配を企むテロ組織『アームズ』。
その脅威に対抗するために政府が開発した
特殊スーツを身に纏い戦うエージェントの少女。
冷静かつ無口で感情を表に出すことは
ほとんどない。

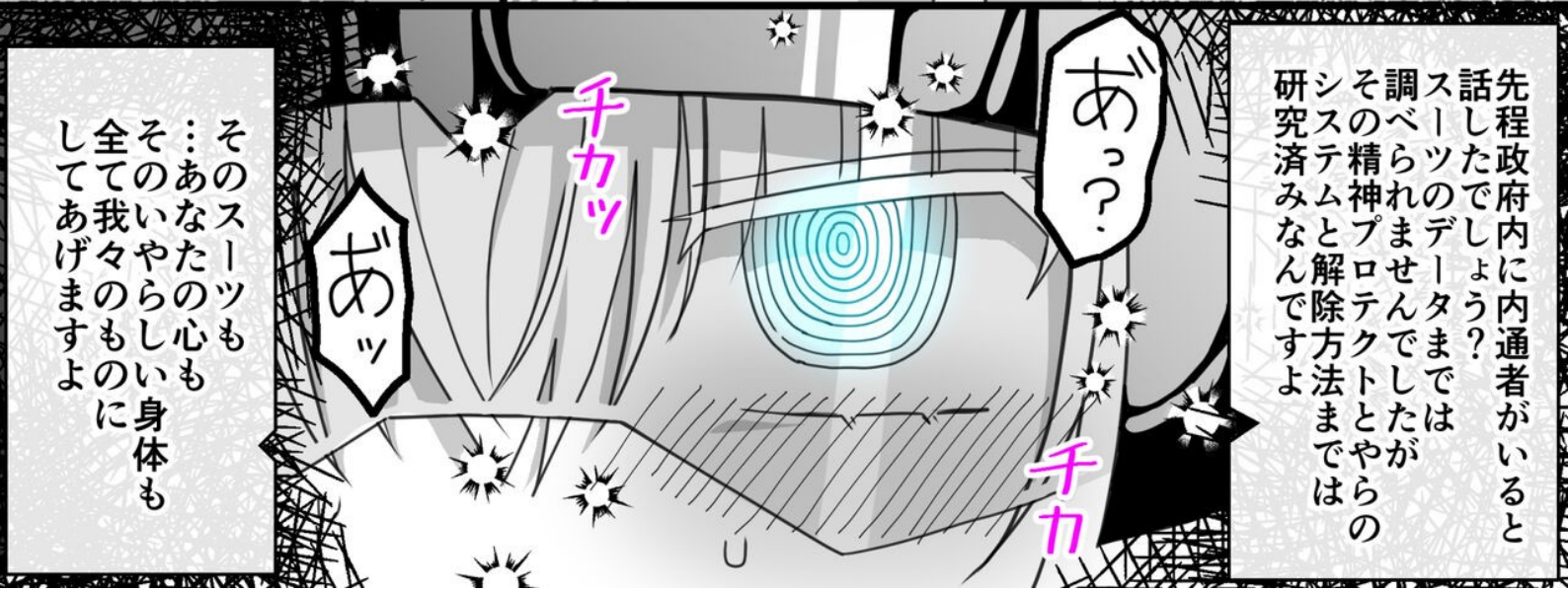


○月○日―
私は政府からの極秘の命令通り
テロ組織『アームズ』の
研究施設の制圧のために潜入した。
しかしそこには万全の体制で
戦闘用サイボーグ達が待ち構えていた。
やむを得ずその場で戦闘に突入したが
敵の物量に押され逃げることも出来ず
捕らえられてしまった―…


フフフ…いい格好ですね
エージェント・トウカ…あなたには
散々苦労させられましたからね
こうして捕らえられて嬉しいですよ
……
あなたは？
おっと失礼…
私は『アームズ』幹部で
この施設の局長
ハロルドと申します…
…そう
…ハロルドさん
何で今日私がこの施設を
襲撃することが分かったの？
フフフ…簡単ですよ
政府に内通者がいましてね…
今日の極秘任務の情報も
筒抜けだったというわけです…

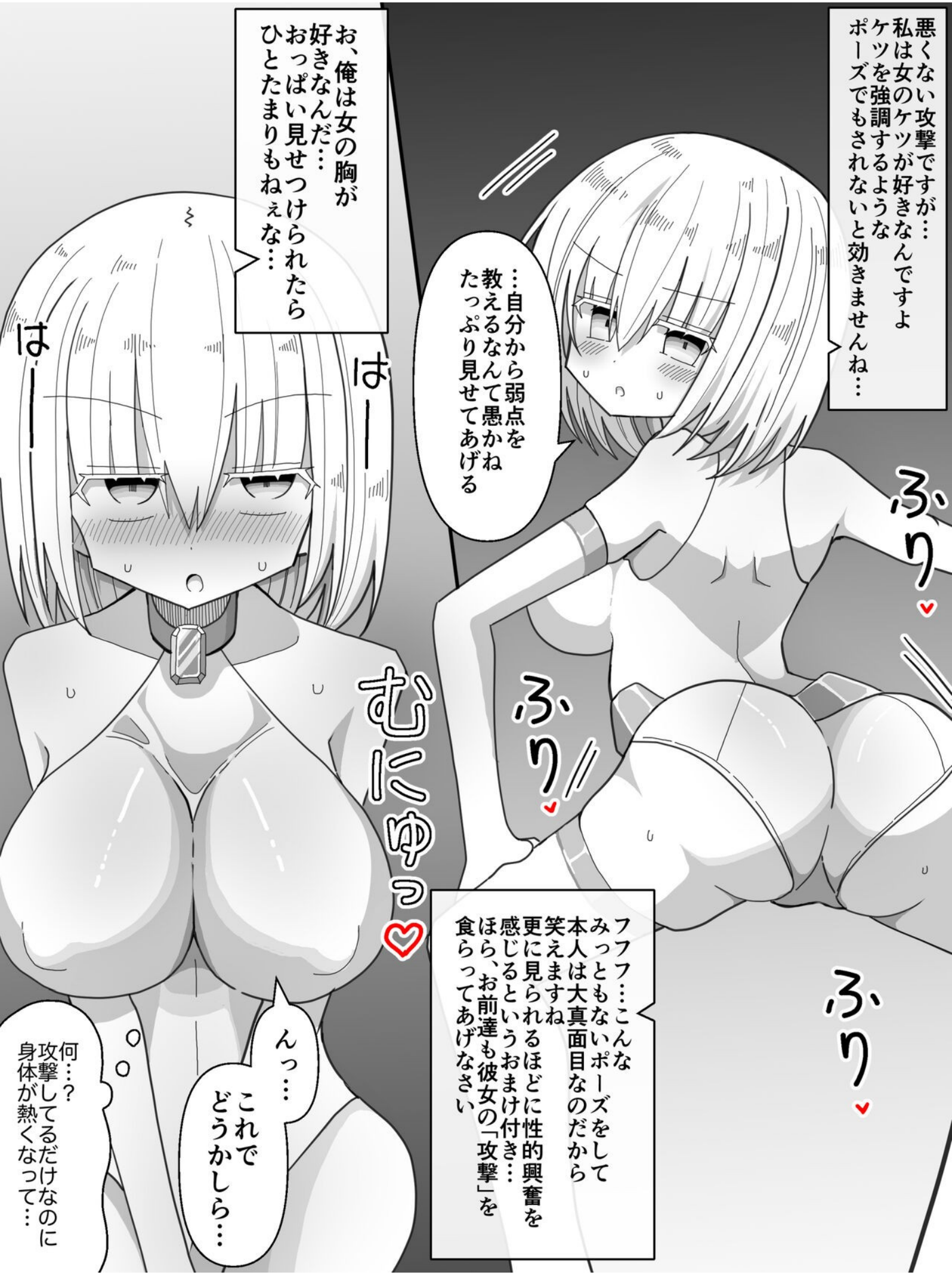
ところで物は相談なのですがね…
あなたも我々の仲間になりませんか？
あなたの協力があれば我々の目標
世界征服もぐっと近付きます
あなたほどの戦闘能力があれば
幹部待遇で歓迎しますよ
…いかがですか？
…愚問
大方…このスーツの解析に
手間取りそうだから
手っ取り早く私自身を仲間にして
しまおうってことだろうけど…
フフフ…
気付かれましたか？
残念ですね…
カチャッ
……
これは？
それは我々が開発した
洗脳装置です
…協力して頂けないなら
協力するように「変える」だけです
…そう…でも無駄なことね
このスーツには
精神プロテクトの効果もある
あなた達が作った程度の装置じゃ…

効かな…
キィーン…
おひっ!?
ビクビク♥
ビクゥ!
えっ…
あッ♥
…どうしました?
我々の装置なんて
無駄なのではなかったのですか?
そんなはしたない声を出して…
フフフ…
余裕ぶっていた女の
間抜けな顔というのは
いい物ですね…


先程政府内に内通者がいると
話したでしょう?
スーツのデータまでは
調べられませんでしたが
その精神プロテクトとやらの
システムと解除方法までは
研究済みなんですよ
あっ?
チカッ
チカッ
あッ
そのスーツも
…あなたの心も
そのいやらしい身体も
全て我々のものに
してあげますよ

数時間後――…
完了――…
生意気そうだった顔が
蕩けた顔になりましたね
さぁ気分はどうですか？
はー
ポーーー…♡
はー
はー
ビクッ♡
ビクッ♡
もはや我々に
逆らう気力は
ないでしょう？
ビクッ♡
フフフ…
全身が汗ばんで
すごく扇情的ですよ
はぁっ…ざ…
残念…ね…
全然効いてないわ…
ほう
拘束を解いたのは早計ね…
あなたもこの施設も
終わり…！
食らいなさいっ…！

はっ…
はっ…
さぁ、見なさい…
これで
あなた達も終わりよ
ヘコッ♡
カクッ♡
フフフ…一体
何をしているのですか？
エージェント・トウカ
ヘコッ
カクッ
何って…
こうして間抜けなポーズを
見せつけて相手を興奮させるのが
私の攻撃方法よ
ヒヒヒ…さすがは
ハロルド様…
洗脳は成功ですね
ええ
そのようですね
もはや彼女は
我々に攻撃を加えることは
できませんし…
我々の命令に逆らうことも
できません…フフフ


悪くない攻撃ですが…
私は女のケツが好きなんですよ
ケツを強調するような
ポーズでもされないと効きませんね…
ふり♡
ふり♡
ふり♡
フフフ…こんな
みっともないポーズをして
本人は大真面目なのだから
笑えますね
更に見られるほどに性的興奮を
感じるというおまけ付き…
ほら、お前達も彼女の「攻撃」を
食らってあげなさい
…自分から弱点を
教えるなんて愚かね
たっぷり見せてあげる
お、俺は女の胸が
好きなんだ…
おっぱい見せつけられたら
ひとたまりもねぇな…
はー
はー
むにゅっ♡
んっ…
これで
どうかしら…
何…？
攻撃してるだけなのに
身体が熱くなって…

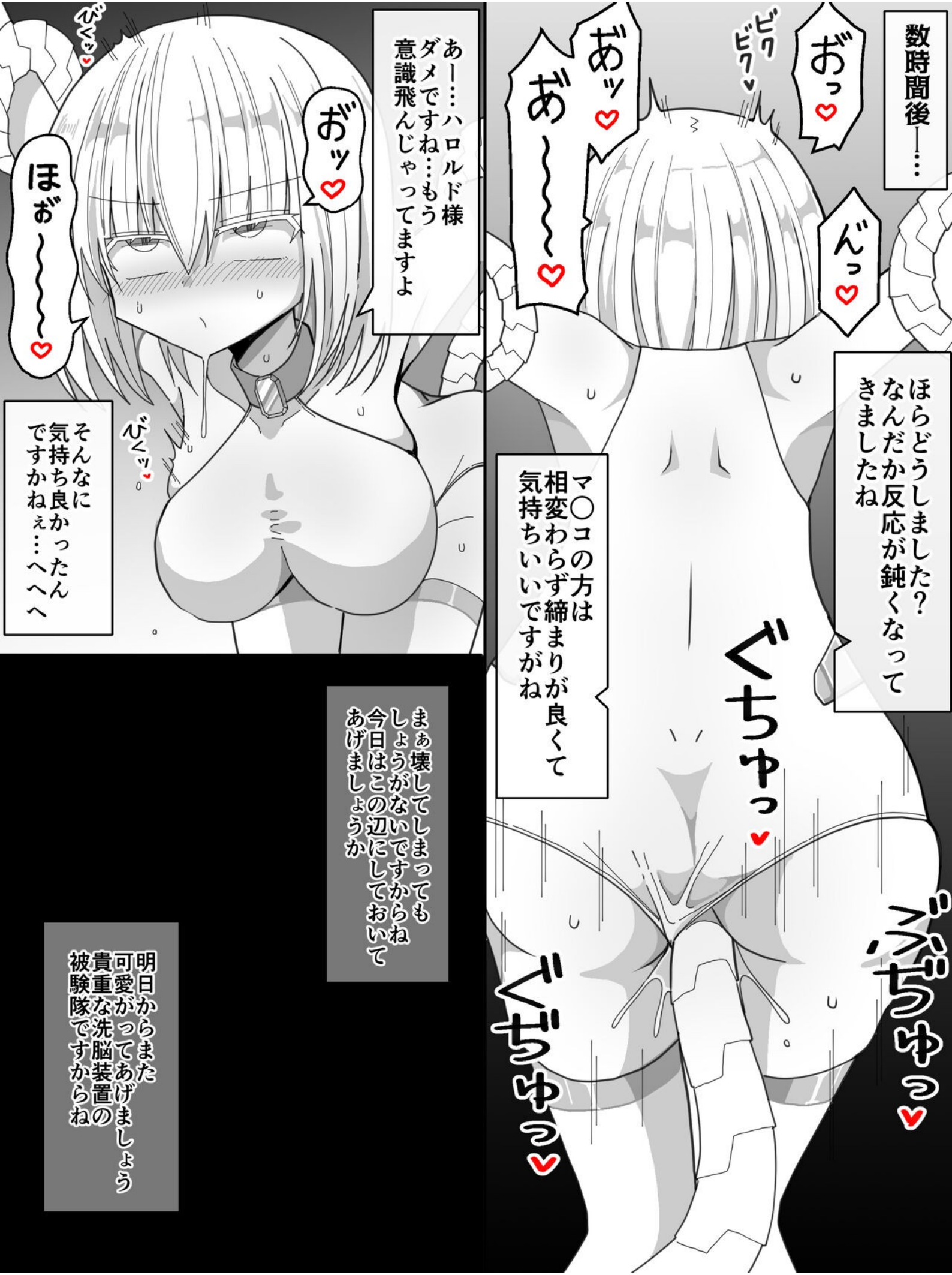
俺はもっと全身揺らしながら笑顔でエロいことでも言ってもらわないと効かねぇなぁ
はっ♡
はっ♡
はっ♡
ぶるんッ
……っ
あはぁ～んっ♡さぁ見なさいっ♡エージェント・トウカのエロエロダンスっ♡
恥ずかしいデカ乳とデカケツふりふり～♡えへへぇ～♡いっぱい見てぇ～♡
ふりっ♡
ぶりっ♡
きゅんっ♡
へへへ…あの無表情で憎たらしかったエージェントのガキがここまで乱れるなんてな
ハロルド様の開発した洗脳装置最高ですよ…
くっ…こんなに全力で攻撃してるのにまったく通じてない…？
ニヤ
ニヤ
こいつら…そんなに強力なサイボーグなの…？

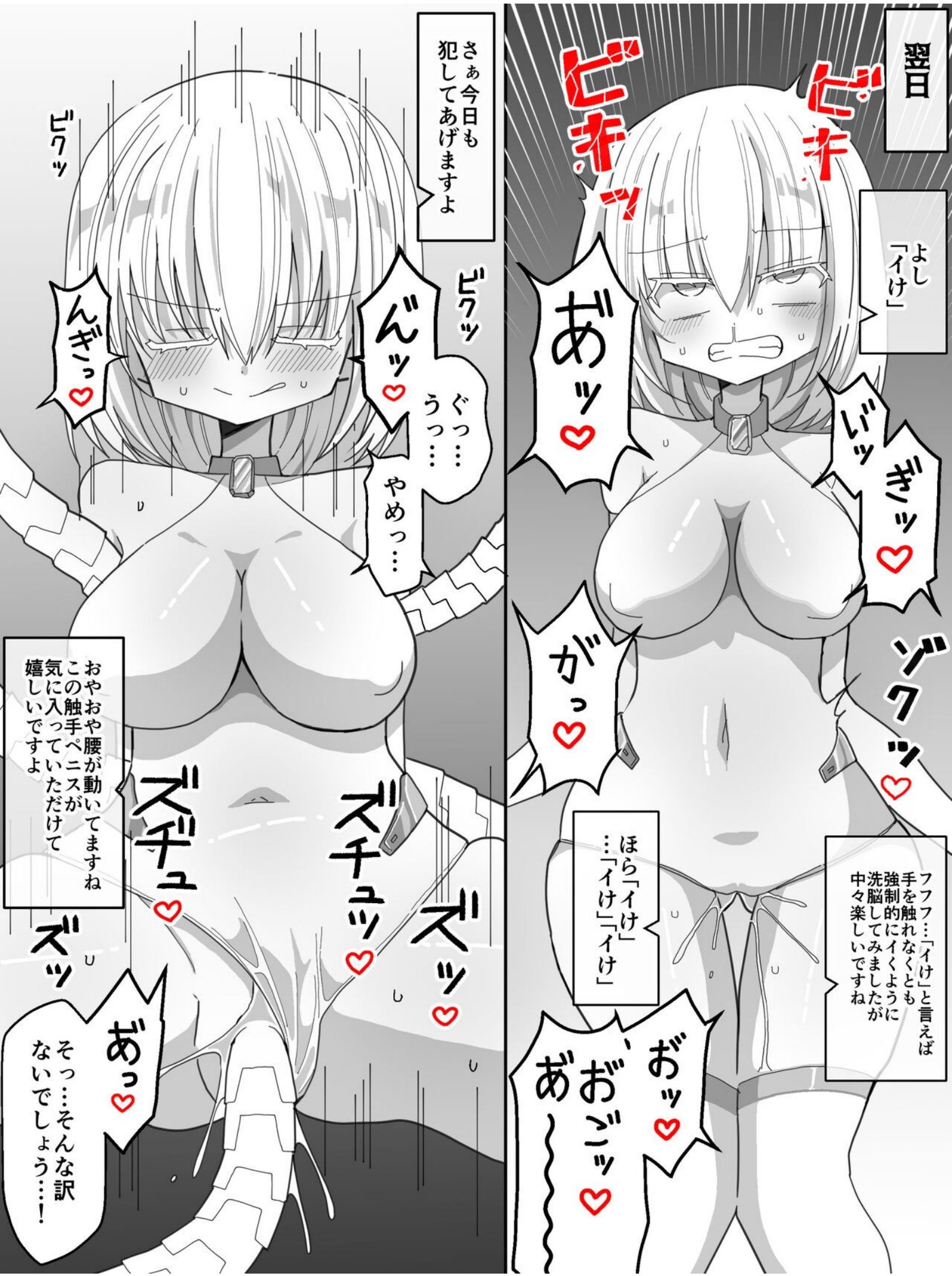
フフフ…
たっぷり「攻撃」を
してもらったお礼に
カシャッ
こちらからもとっておきの
武器でお返しをして
差し上げましょう
!?
っ…
こ、これはっ…
これは私が開発した
特殊モジュールでしてね
ギッ
ギチ
ぐッ…
腕であり指であり
舌でありペニスでもある…
これ一本で味覚、嗅覚、触覚
全てを感じ取れる優れものですよ
つまり…

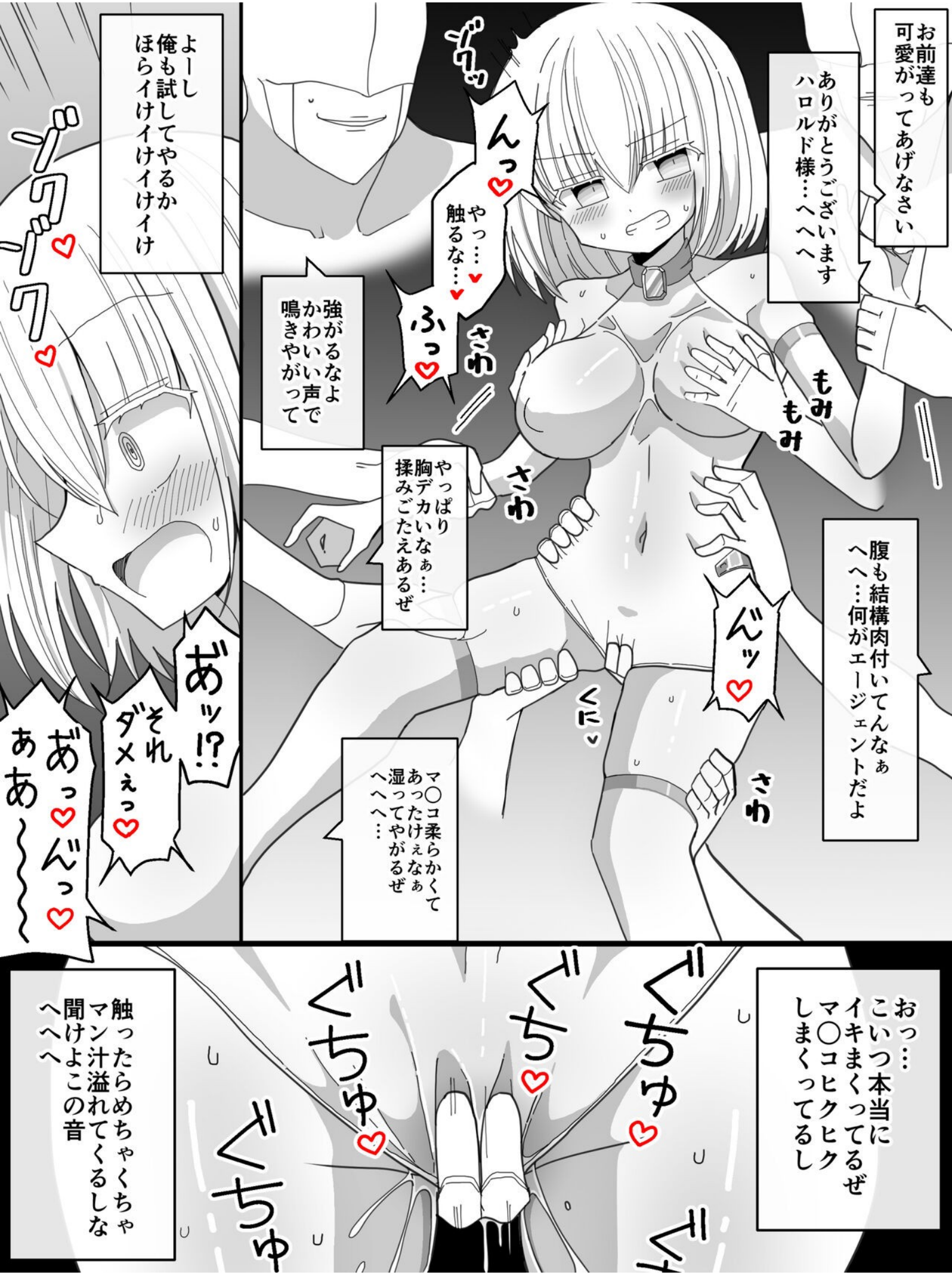
こうして身体に巻き付ければ
あなたの汗の味や体臭、肌触り
体温や身体にペニスを擦り付ける
快感まで一気に味わえるという訳です
ヌルヌル…
なっ…
うっ…！
離して…！
これはこれは…
見られてそんなに興奮したんですか？
ずいぶん身体が火照っていますね
濃いメスの臭いがしますよ
口の中も堪能させて
もらいましょうか
ぐッ
ぐッ…
おっ…唾液で
ヌルヌルで温かくて
気持ちいいですよ
おや…こちらももう
びしょびしょじゃ
ないですか…フフフ…
スチュ…♡
ぐっ…うっ…
やめなさい…！

何を言っているのですか？
恥ずかしい姿を見せつけるのが
あなたの戦い方なのでしょう？
っ……え、ええ
そうよ…
はーい♡
はーい♡
グッ
アッ
とろ…♡
あなた達に見られて
濡れた恥ずかしいマ〇コ…
好きなだけ見ればいいわ…！
素晴らしい「攻撃」ですね…
ですが効きませんね…では
私も反撃させてもらいますよ
なっ…
ま、待ちなさっ…
じっ♡
アッ♡
ガクン
あおおッ♡
お～～ッ♡
フフフ…獣のような
みっともない喘ぎ声ですね…
今のあなたにはお似合いですがね
ほら、皆さんも
犯してあげなさい

じゃあ俺はおっぱいを弄ってやるぜ…
もみ♥
グニュ
おんっ♥
グニュ
もみ♥
へへへ…じゃあ俺は口だほら咥えろ
ジュポ
んっ♥
ふうっ♥
ほら、こうして足を上げて開くと奥までしっかり届くでしょう？もうあなたの感じるポイントは把握しましたからね
ビクッ♥
ジュポ
ビクッ♥
やっ…あッ…もう…やめなさ…
いひッ♥
ビクッ♥
あッ♥
あ～～～ッ♥
ズッ
ズッ
グチュ
ズブュッ
ガクガク♥
普通のセックスでは満足できなくなるくらい気持ちよくしてあげましょう


数時間後――…
おっ♡
ビクビク♡
んっ♡
あッ♡
あ～～～♡
ほらどうしました？
なんだか反応が鈍くなって
きましたね
ぐちゅっ♡
ぐぢゅっ♡
ぐぢゅっ♡
マ〇コの方は
相変わらず締まりが良くて
気持ちいいですがね
あー…ハロルド様
ダメですね…もう
意識飛んじゃってますよ
おッ♡
ほぉ～～～♡
びくッ♡
びくッ♡
そんなに
気持ち良かったん
ですかねぇ…へへへ
まぁ壊してしまっても
しょうがないですからね
今日はこの辺にしておいて
あげましょうか
明日からまた
可愛がってあげましょう
貴重な洗脳装置の
被験隊ですからね


翌日
よし「イけ」
ビチッ
ビチッ
ビッ
ぎッ♡
あッ♡
ゾクッ♡
がっ♡
フフフ…「イけ」と言えば手を触れなくとも強制的にイくように洗脳してみましたが中々楽しいですね
ほら「イけ」…「イけ」「イけ」
おッ♡
おごッ♡
あ～
さぁ今日も犯してあげますよ
ビクッ
ぐっ…うっ…
やめっ…
ぐんッ♡
んぎっ♡
ビクッ
おやおや腰が動いてますねこの触手ペニスが気に入っていただけて嬉しいですよ
ズチュ
ズチュッ♡
ズッ♡
ズッ
おっ♡
そっ…そんな訳ないでしょう…！


お前達も可愛がってあげなさい
ありがとうございますハロルド様…へへへ
ズリッ
んっ♥
やっ…触るな…♥
ふっ♥
さわ
もみもみ
さわ
腹も結構肉付いてんなぁへへ…何がエージェントだよ
ぐッ♥
くに♥
さわ
やっぱり胸デカいなぁ…揉みごたえあるぜ
強がるなよかわいい声で鳴きやがって
マ〇コ柔らかくてあったけぇなぁ湿ってやがるぜへへへ…
よーし俺も試してやるかほらイけイけイけイけイけ
ズクズク♥
あッ!?それダメぇっ♥
あっ♥ぐッ♥あ〜〜あ〜
おっ…こいつ本当にイキまくってるぜマ〇コヒクヒクしまくってるし
ぐちゅ♥
ぐちゅ♥
ぐちゅ♥
ぐちゅ
触ったらめちゃくちゃマン汁溢れてくるしな聞けよこの音へへへ

翌日

腕を頭の後ろで組んでもらいましょうか

…何をするつもり？

あなたはこれまでいくつものテロ組織等を潰してきたでしょう？
あなたに恨みを持つ者も多くそういう者達にはあなたの映像が高く売れるんですよ

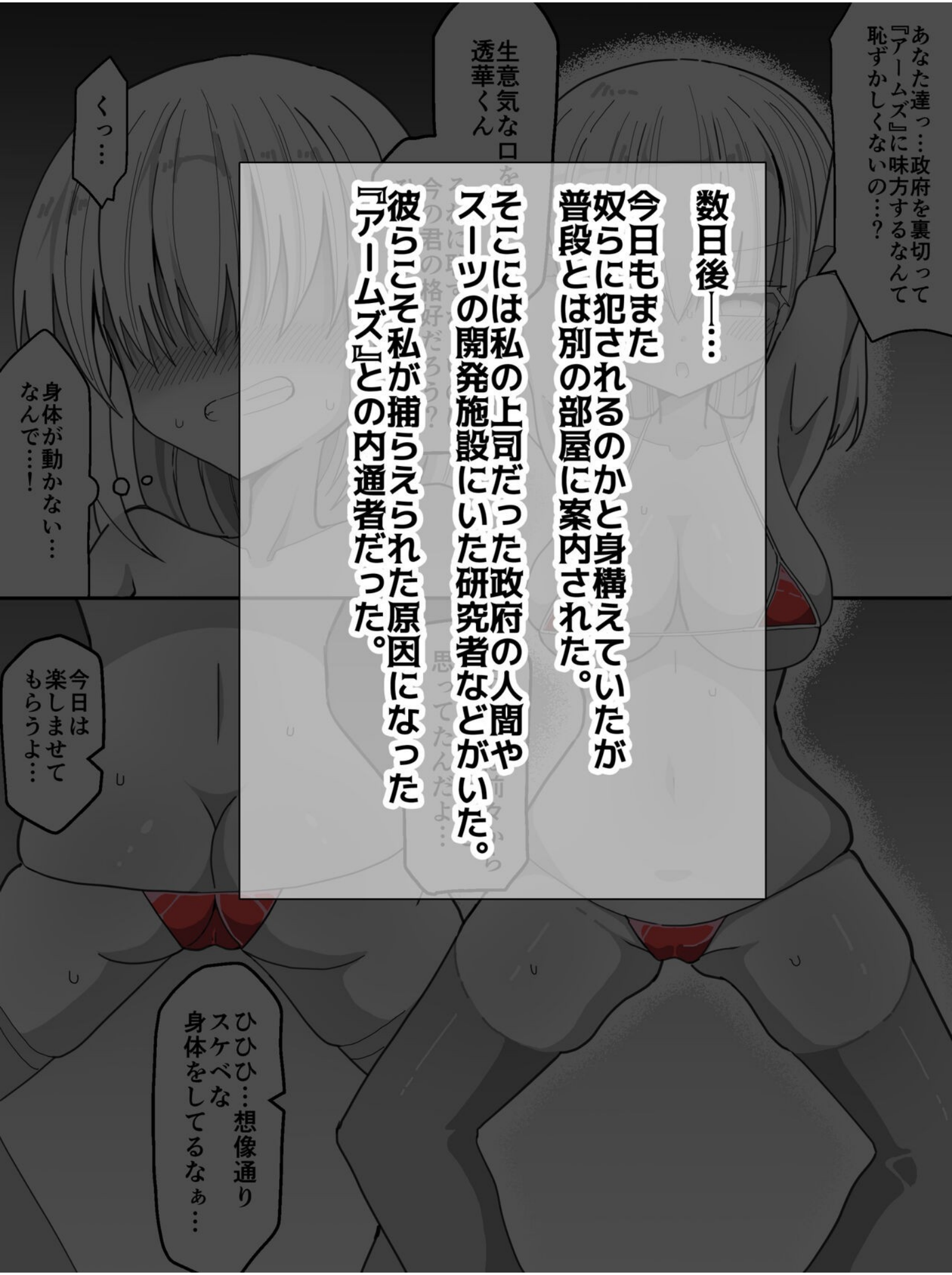
……

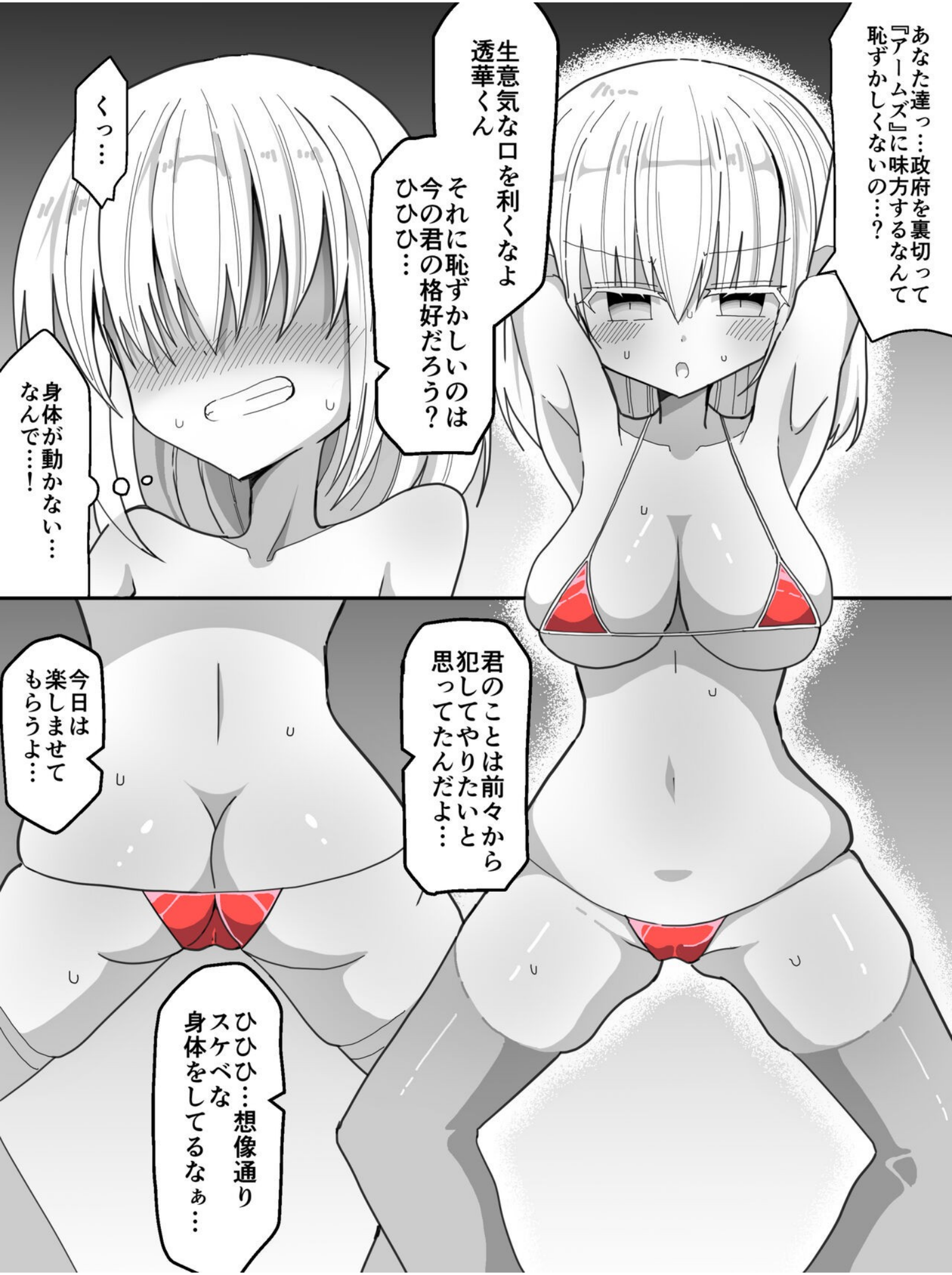
裸にしたり犯したりする映像じゃなくてもね…こうして腋を至近距離から映したり

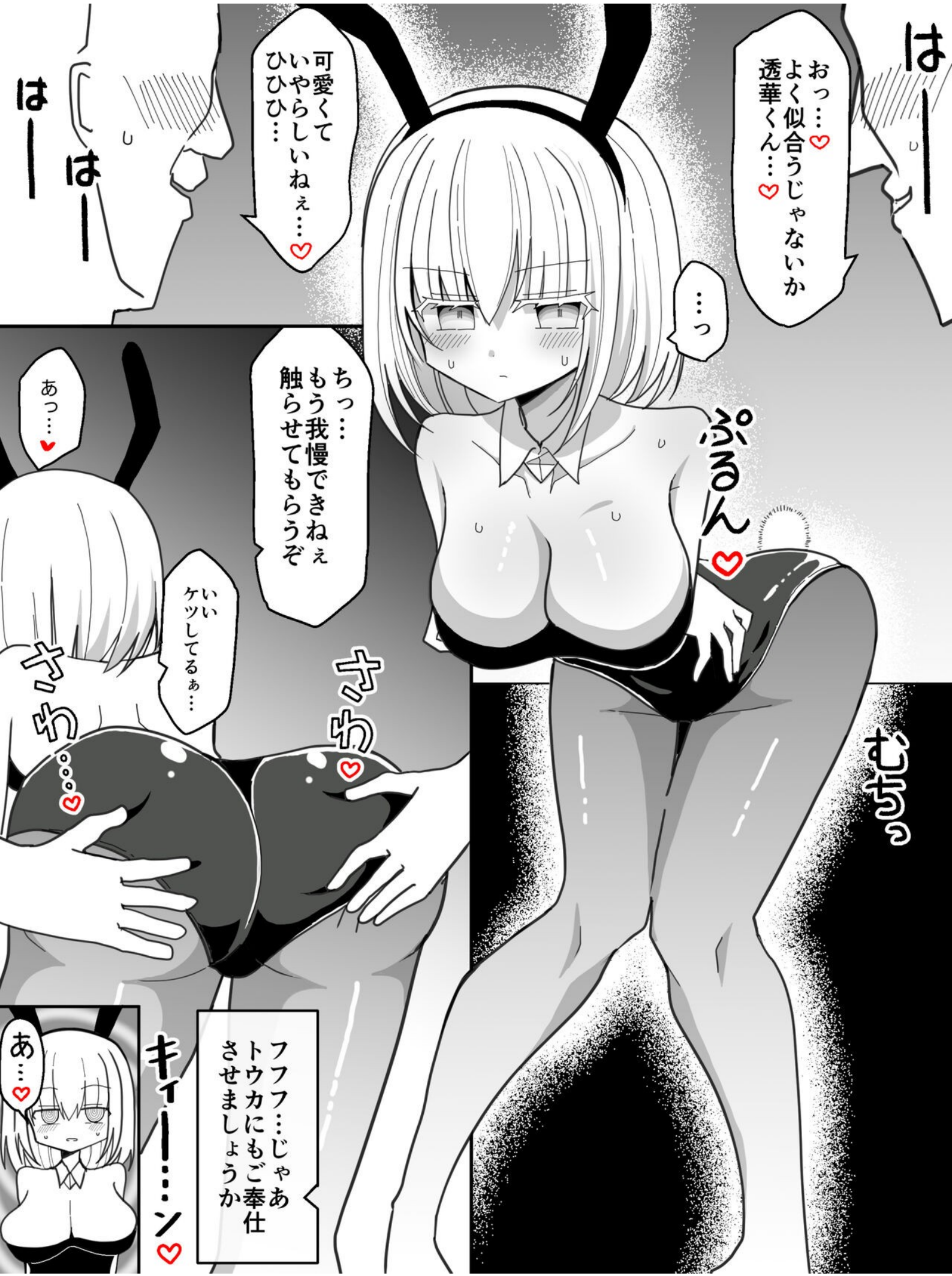
こんな大きなお尻の映像なんかも喜ばれそうだ…フフフ

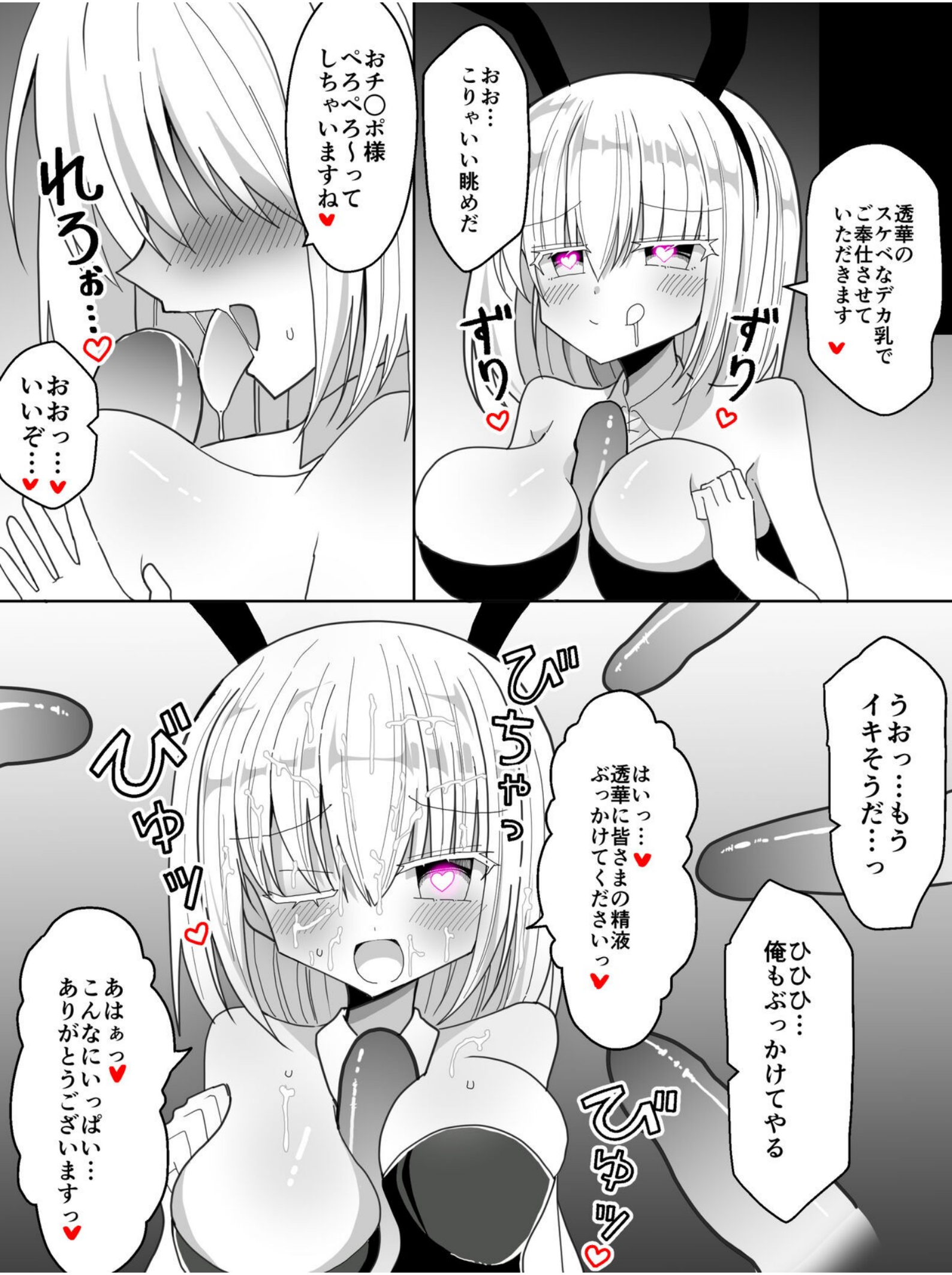
っ…最低ね…

ほら
口を開けてください
舌もいやらしく突き出してね
……
お前たち
彼女の口に指を入れて
広げてあげなさい
ぐいっ♡
フフフ…
ヨダレがドロドロで
いやらしい顔になってますね
んぐっ……
じゃあ次は
脚をがに股に広げて
おしっこしてもらいましょうか
んっ
…っ
こんなことさせて
何が楽しいの…
ぴくっ♡
ぶるっ
フフフ…冷静ぶっていますが
顔が赤いし震えてますよ
恥ずかしいですか？
だ、
黙りなさい…
しょわわわ…


あなた達っ…政府を裏切って『アームズ』に味方するなんて恥ずかしくないの…？
生意気な口を
透華くん
くっ…
身体が動かない…なんで…！
今日は楽しませてもらうよ…
ひひひ…想像通りスケベな身体をしてるなぁ…
数日後――…
今日もまた奴らに犯されるのかと身構えていたが普段とは別の部屋に案内された。
そこには私の上司だった政府の人間やスーツの開発施設にいた研究者などがいた。
彼らこそ私が捕らえられた原因になった『アームズ』との内通者だった。


あなた達っ…政府を裏切って『アームズ』に味方するなんて恥ずかしくないの…？
生意気な口を利くなよ透華くん
それに恥ずかしいのは今の君の格好だろう？ひひひ…
くっ…
身体が動かない…なんで…！
君のことは前々から犯してやりたいと思ってたんだよ…
今日は楽しませてもらうよ…
ひひひ…想像通りスケベな身体をしてるなぁ…


はー
おっ…♡
よく似合うじゃないか
透華くん…♡
…っ
ぷるん♡
むちっ
はー
可愛くて
いやらしいねぇ…
ひひひ…♡
はー
ちっ…
もう我慢できねぇ
触らせてもらうぞ
あっ…♡
いい
ケツしてるぁ…
さわ♡
さわ…♡
フフフ…じゃあ
トウカにもご奉仕
させましょうか
あ…♡
キィー…ン♡


透華のスケベなデカ乳でご奉仕させていただきます♥
ずり♥
おお…こりゃいい眺めだ
ずり♥
おチ〇ポ様ぺろぺろ〜ってしちゃいますね♥
れろぉ…♥
おおっ…いいぞ…♥
うおっ…もうイキそうだ…っ
ひひひ…俺もぶっかけてやる
はいっ…♥透華に皆さまの精液ぶっかけてくださいっ♥
びちゃっ
びゅッ♥
びゅッ♥
あはぁっ♥こんなにいっぱい…ありがとうございますっ♥

さぁ…皆様にもこの触手型モジュールをお貸ししますよ存分にお楽しみください
あっ♡
やんっ♡
グイッ
おおっ…こりゃ便利でいいなぁ
ほら透華くん舐めなさい
れろ…
んっ…
ひゃいっ…
こっちはおマ〇コ使わせてもらうよひひひ…これは名器だなぁ
ズッ
ズッ
〜〜〜ッ♡
フフフ…彼女の気が狂うまで犯してあげてくださいね…
グチュ♡
グチュ♡
ズチュ♡
あッ♡
〜〜〜ッ♡
ハッ
ハッ
アッ♡
ンッ♡
グチュッ♡
ズッ♡
あ〜〜…

数ヶ月後―
お帰りなさい
今日の成果は？
はいっ…ご命令通り
我々『アームズ』に非協力的な
政府の要人6名の暗殺と
我々への
対策・研究施設の
破壊任務、完了しました
はっ♡
フフフ…
そうですか…
お疲れ様でした
はっ♡
ニュルル…
ニュルル…
…あ、あの…
それで…
ポタ…
ええ…そうですね
頑張ってくれた
トウカさんにはご褒美を
あげましょう
今日もたっぷり
可愛がって気持ちよくして
あげますよ
あっ…
ありがとう
ございます……
―END―